5　Summary

⑴　Contracting entity : Wataru Ishikawa, Director of Contract Management Division, RIKEN.

⑵　Classification of the products to be procured : 24

⑶　Nature and quantity of the products to be purchased : Digital Gene Expression Counter 1 set

⑷　Delivery period : 31, Oct, 2011

⑸　Delivery place : RIKEN.

⑹　Qualifications for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall ①not come under Article 5 of the Regulation concerning the Contract for RIKEN ②have the Grade A, Grade B or Grade C qualifications during fiscal 2011 in manufacturing or selling business for participating in tenders by RIKEN, or in tenders by Single qualification for every ministry and agency ③prove to have prepared a system to provide rapid after-sale service and maintenance for the procured products

⑺　Time limit of tender : 3 : 00 PM, 25, Aug, 2011

⑻　Contact point for the notice : Kousuke Nagahashi, Contract Section-1, of Contract Management Division, RIKEN. 2―1, Hirosawa, Wako-shi, Saitama, 351―0198, Japan, TEL 048―467―9772.

入札公告の変更

平成23年6月23日
支出負担行為担当官
九州地方整備局長　中嶋　章雅
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　40

平成23年6月3日付(号外政府調達第102号16～20ページ）記載の入札公告第2号「熊本3号湯浦川橋上部工（P3～P6）工事」中、3⑴ｲ③④中、「・コンクリート打設及び仮設桟橋施工に伴う河川への水質汚濁対策（PH)」を「・コンクリート打設及び仮設桟橋施工に伴う河川への水質汚濁対策」に変更します。

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成23年6月23日
支出負担行為担当官
関東地方整備局長　下保　　修
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11

○第1号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　圏央道平須賀地区高架橋上部工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　埼玉県幸手市平須賀地先

⑷　工事内容

本村裏高架橋上り線：
鋼6径間連続少数鈑桁橋　橋長　L＝231m
支間長　L＝46.3m＋4@37m＋35.3m
幅員　10.019m～17.506m

本村裏高架橋下り線：
鋼5径間連続少数鈑桁橋　橋長　L＝184m
支間長　L＝36.3m＋3@37m＋35.3m
幅員　9.25m～18.094m

赤木裏第1高架橋上り線：
鋼9径間連続少数鈑桁橋　橋長　L＝360m
支間長　L＝39.35m＋7@40m＋39.35m
幅員　9.5m（非常駐車帯部：10.75m）

赤木裏第1高架橋下り線：
鋼9径間連続少数鈑桁橋　橋長　L＝360m
支間長　L＝39.35m＋7@40m＋39.35m
幅員　9.5m（非常駐車帯部：10.75m）

Aランプ：鋼3径間連続少数鈑桁橋
橋長　L＝132m
支間長　L＝43.3m＋44m＋43.3m、幅員6.75m

Dランプ：鋼3径間連続少数鈑桁橋
橋長　L＝120m
支間長　L＝39.3m＋40m＋39.3m、幅員6.75m

工場製作工　約2,600ｔ
工場塗装工　約34,000㎡
工場製品輸送工　1式、架設工　1式
支承工　1式、合成床版工　約15,400㎡
橋梁付属物工　1式

⑸　工期　契約締結の翌日から平成25年3月25日まで。

⑹　使用する主要な資機材　鋼材　約2,600ｔ

⑺　本工事は、入札時にＶＥ提案として「耐久性に配慮した品質管理に係わる具体的な工夫」を受け付けるとともに、「工事全般の施工計画」を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する入札時ＶＥ（総合評価落札方式）の試行工事である。また、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。

⑻　本工事は資料提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。また、紙入札の承諾に関しては関東地方整備局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。

⑼　本工事は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

⑽　本工事は、競争参加資格確認資料の作成にあたり設計業務成果を閲覧に供する試行工事である。なお、閲覧の対象者は本工事の入札参加希望者であり入札説明書を入手した者とする。(閲覧方法等の詳細は入札説明書による。)

⑾　本工事の完成時の工事成績評定の結果が65点未満であった場合、当該工事成績評定通知書の通知月から起算して1年間に行われる関東地方整備局（港湾空港関係を除く。)の発注する工事の入札において、総合評価落札方式の加算点等を減ずる試行対象工事である。ただし、事故減点は原則適用外とする。

⑿　本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、入札日から過去2年以内に70点未満の工事成績評定を通知された関東地方整備局が発注し完成した工事がある者に対して、現場代理人と監理技術者の兼務を認めないこととする試行対象工事である。なお、5．⑻で定める監理技術者とは別に配置する技術者とも兼務を認めない。

⒀　本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する者に対して実施する工事完成後の工事コスト調査において、工事コスト調査結果の内容と、低入札調査時の重点調査の内容が著しく乖離した場合においては、施工体制台帳の確認やヒアリングの実施等を行い、乖離理由を検討したうえで場合によっては工事成績評定を減ずる試行対象工事である。なお、工事コスト調査の内訳については、工事コスト調査終了後関東地方整備局又は北首都国道事務所のホームページにより公表する。

⒁　本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

⒂　本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。

本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、契約変更等における協議の円滑化を図るため、契約後、受発注者間の協議により総価契約の内訳として単価等を合意することとする。

なお、本方式の実施にあたっては、「総価契約単価合意方式実施要領」及び「総価契約単価合意方式実施要領の解説」(関東地方整備局ホームページhttp://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000041.html）に基づき行うものとする。

総価契約単価合意方式の実施にあたっては、単価等を個別に合意する方式（以下「単価個別合意方式」という。)によることとする。なお、協議開始から14日以内に「単価個別合意方式」による単価合意が成立しなかった場合は、「単価包括合意方式」にて行うものとする。